

赤潮情報（第2報）

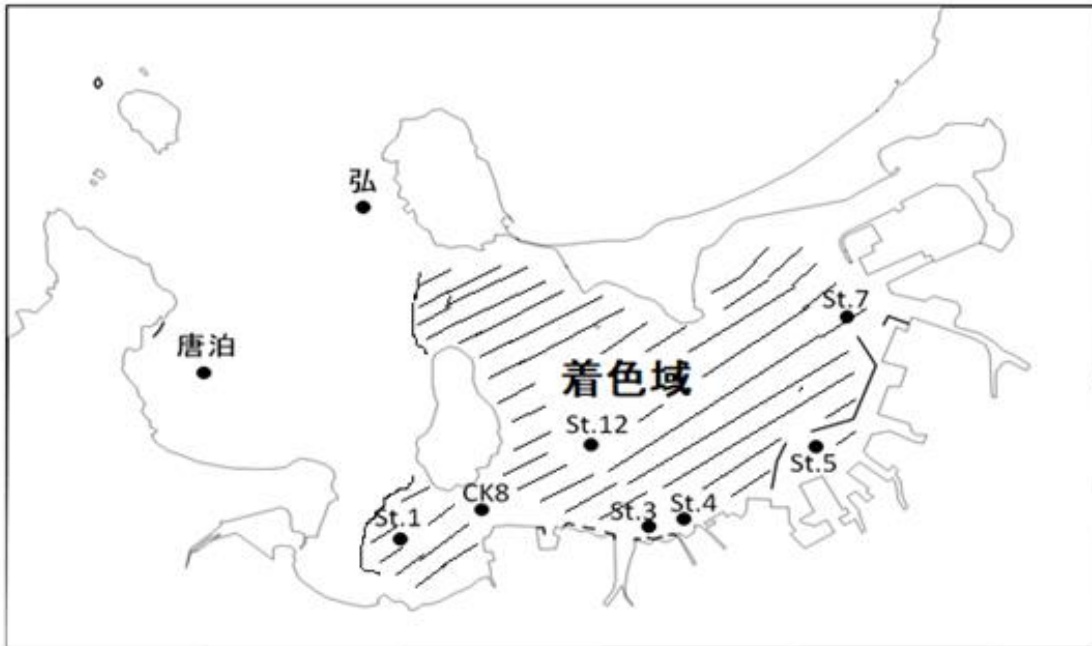
令和3年5月31日
福岡県水産海洋技術センター
漁業環境課

5月31日（月）に福岡湾においてプランクトン調査を行った結果、能古島東側の福岡湾でケイ藻類（主にスケルトネマとニッチア）の赤潮が確認されました（下図）。

○プランクトンの状況

・ケイ藻類（主にスケルトネマ、ニッチア）が海水1mLあたり、それぞれ最大15,350細胞、13,100細胞確認されました。

*ケイ藻類の赤潮は基本的に無害ですが、多量に発生すると夜間に酸素濃度を低下させるため、活間内や畜養中の魚介類がへい死する恐れがあります。



○今後の対応

- ・活間等での魚介類の様子に十分に注意して下さい。
- ・センターでは引き続き調査を実施しますので、今後の情報にご注意願います。

※漁業被害、海面の着色などが見られましたら、以下の連絡先までご連絡ください。

連絡先 福岡県水産海洋技術センター
漁業環境課 小谷・江頭・池浦
092-806-0884